

郵便はがき



Photo
Massage



萩原義弘「巨幹残栄」-九州・山口編-

2016年7月16日(土)~31日(土)

11時~18時30分 [月曜・祝翌休] ※最終日は17時まで *入場無料

2011年に世界記憶遺産に山本作兵衛さんの炭坑絵画などが、昨年軍艦島や三池炭鉱などの炭鉱施設が世界文化遺産に登録され、現在、炭鉱に関心が寄せられています。しかしその反面、多くの炭鉱施設は老朽化が進んで解体されたり、自然の中に埋もれ朽ちて行ったものがあるのが現状です。

30年以上に渡り全国の炭鉱や鉱山跡を撮影してきましたが、炭鉱や鉱山跡は山間部や離島にあるものが多く、かつて賑わっていた所も、時が経つと生活の痕跡を見つけるのがしだいに困難となってきました。

私が撮影した写真の中にも、現存しないものがたくさんあります。しかし、記録された写真には、たとえ痕跡がなくなろうとも人々の記憶を思い出させる力があると私は思っています。

(萩原義弘)

【萩原義弘 Yoshihiro Hagiwara プロフィール】

1961年群馬県高崎市生まれ、日本大学芸術学部写真学科卒業
毎日新聞社出版写真部を経てフリー、現在、日本大学芸術学部写真学科非常勤講師

【受賞】

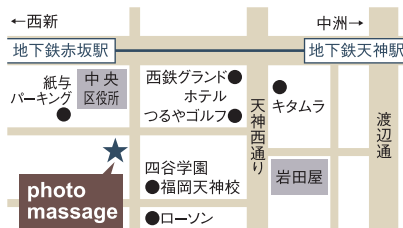
さがみはら写真新人奨励賞、第26回写真の町東川賞特別作家賞

【主な展覧会】

- 1983 沈黙の炭鉱・夕張は今(銀座ニコンサロン/東京)
- 1999 「巨幹残栄」(ヘルテン国際写真フェスティバル/ドイツ)
- 2004 「炭鉱(ヤマ)へのまなざしー常磐炭田と美術ー」(いわき市立美術館/いわき)
- 2009 「文化・資源としての炭鉱展」(目黒区美術館/東京)
- 2010 「第26回写真の町東川賞受賞作家展」(文化ギャラリー/東川)
- 2013 「黒い屋根・炭鉱住宅の記憶」(ギャラリーコールビット/いわき)
- 2015 2015「ヤマに在り ヤマへ還る」(釧路市立博物館/釧路)
- 2016 2016「写真のフロンティア ヒューマニズムの視座から」(北海道立釧路芸術館/釧路)

【写真集他】

『巨幹残栄・忘れられた日本の炭坑』窓社 / 『SNOWY』『SNOWYII』冬青社 / 『につぼん木造駅舎の旅100選』平凡社



Matsumura Akira photo school

松村明 写真塾 塾生募集

〒810-0041
福岡市中央区大名2-2-57
藤和サンコープ大名305

Tel. 092-775-3305
<http://www.akira-matsumura.com/>
pm@akira-matsumura.com